

# [解答例]

## 世界史〔前期A方式(1/29)〕

設問		解答例
I	1	① マケドニア
		② セレウコス
		③ プワイフ
	2	(a) ウ
		(b) ハンムラビ
		(c) アッシリア
		(d) サルデス
		(e) クテシフォン
		(f) ササン 朝
		(g) 西ゴート 王国
		(h) マンスール
		(i) イ
(j) エ		
II	1	① 百済
		② 新羅
		③ 大蔵経
		④ 大韓帝国
	2	(a) 楽浪郡
		(b) 三国時代
		(c) ウ
		(d) 北元
		(e) 倭寇(前期倭寇)
		(f) ソウル
		(g) 工
		(h)-(i) 1910 年
(h)-(ii) ア		
III	(a) ウ	
	(b) オドアケル	
	(c) カペー 朝	
	(d) クリュニー 修道院	
	(e) ウ	
	(f) イ	
	(g) ア	
	(h) カール4世	
	(i) エ	
	(j) ウォルポール	
	(k) イ	
	(l) ナポレオン3世	
	(m) ロマノフ 朝	
IV	1	① レーニン
		② ド=ゴール
		③ ケネディ
		④ サッチャー
	2	(a) ウ
		(b) ア
		(c) ナセル
		(d) イ
		(e) ウ
		(f) イ
		(g) キング
		(h) エ
(i) エ		

## 世界史〔前期A方式(1/30)〕

設問		解答例		
I	1	① 洛陽		
		② アショーカ		
		③ 上座部(小乗)		
		④ パスバ		
		⑤ ツォンカパ		
		(a) イ		
		(b) 大月氏		
		(c) ブッダ		
	2	(d) イ		
		(e) 玄奘		
		(f) 太武帝		
		(g) エ		
		(h) ジュンガル		
		II	1	A ネロ
				B アントニヌス=ピウス
				C デイオクレティアヌス
D カカガ(マルクス=アウレリウス=アントニヌス)				
2	B → D → C			
3	①	自省録		
		ローマ法大全		
	4	(a) ア		
		(b) ア, イ 完答		
		(c) エ		
III	(a)	エ		
		マッツィーニ		
		イ		
		ラテラノ(ラテラン)条約		
		アラクスブルクの(宗教)和議		
		ウ		
		ビスマルク		
		イ		
		イ		
		政教分離法		
		カトリック教徒解放法 <sup>(令)</sup>		
(l) ア				
(m) ア				
IV	1	① 周恩来		
		② 台湾(台北)		
		③ 五 <sup>(年)</sup> 年計画		
		④ 大躍進		
		⑤ 鄧小平		
	2	(a) 中ソ友好同盟相互援助条約		
		(b) 実権		
		(c) 紅衛兵		
		(d) 四人組		
(e) ウ				
(f) 改革・開放(改革開放)(政策)				
(g) 天安門事件(第二次天安門事件)				

## 世界史〔前期B方式(1/31)〕

設問		解答例
I	①	3
	②	3
	③	2
	④	4
	⑤	3
	⑥	1
	⑦	3
	⑧	1
	⑨	2
	⑩	2
	⑪	4
II	⑫	3
	⑬	4
	⑭	2
	⑮	1
	⑯	4
	⑰	3
	⑱	2
	⑲	3
	⑳	2
	㉑	1
	㉒	4
III	㉓	2
	㉔	4
	㉕	4
	㉖	3
	㉗	1
	㉘	1
	㉙	2
	㉚	1
	㉛	3
	㉜	4
㉝	5	
㉞	2	
IV	㉟	2
	㊱	4
	㊲	2
	㊳	3
	㊴	2
	㊵	1
	㊶	4
	㊷	3
	㊸	2
	㊹	4
㊺	2	
㊻	4	

## 世界史〔前期A方式 1/29〕

## I メソポタミアとその周辺の歴史

問2(f) パルティアを倒して成立した国は、イラン人のササン朝である。第2代皇帝のシャープール1世のときにシリアでローマ軍を破り、ローマ皇帝を捕虜とした。

- (i) 『預言者たちと諸王の歴史』を編纂した歴史家タバリーは、年代記形式で天地創造以来の人類の歴史をまとめた。アのイブン＝ハルドゥーンは『世界史序説』、ウのイブン＝ルシュドは『医学大全』を著した。エのフワーリズミーは代数学を発展させたことで知られる。
- (j) マムルーク朝はエジプトに成立した政権で、エジプトとシリアを領有した。

## II 朝鮮半島の歴史

問2(c) 高麗では初めて金属活字が発明された。ア・エは中国の出来事。イの訓民正音(ハングル)が制定されたのは朝鮮である。

- (e) 14～16世紀に朝鮮半島から中国東南沿海で海賊行為をはたっていた集団は倭寇とよばれる。14世紀の日本人を中心とした前期倭寇と、中国人を中心とした後期倭寇とに分けられる。
- (g) 朝鮮では明から導入された朱子学が官学とされた。

## III ヨーロッパの都市の歴史

問(d) 10世紀初めにフランス中東部に創建されたクリュニー修道院では、世俗化が進む教会に反発して改革運動がおこった。教皇グレゴリウス7世は、この動きをさらにおし進めた。

- (f) 聖聖ローマ皇帝ハインリヒ4世と教皇グレゴリウス7世は、聖職者を任命する権利である聖職叙任権をめぐる対立した。教皇に破門された皇帝は、イタリアのカノッサで教皇に謝罪して許された(カノッサの屈辱)。
- (i) フランスの皇帝ナポレオン3世は、セーヌ県知事のオスマンに命じて、パリの全面改造を行わせた。

## IV 20世紀の西洋の政治指導者

問2(b) レーニンの死後、ソ連共産党の指導者の地位についてスターリンは、粛清によって独裁権力を握り、急速な工業化と農業の集団化を進めた。アウトバーンの建設は、ドイツのナチ党が公共事業の一環として進めた政策。

- (c) エジプト大統領ナセルによる、スエズ運河の国有化宣言は、アスワン＝ハイダム建設資金を確保する目的で行われた。
- (g) 公民権運動の指導者であるキング牧師は、20万人以上を動員した「ワシントン大行進」の演説で「平等」の完全な実現を訴えた。

## 世界史〔前期A方式 1/30〕

## I 東アジアへの仏教伝来

問2(b) 大月氏は、匈奴に追われ、その後烏孫にも追われた遊牧民が前2世紀に建国した。前漢の張騫は、武帝の命で匈奴を攻撃するために大月氏に派遣されたが、同盟交渉は断られた。

- (d) 菩薩信仰は、自分よりも他者の救済を優先させる利他行の考え方にもとづいた思想。アのバクティ運動(信仰)はヒンドゥー教の信仰運動。ウの神仙思想は古代中国の神秘思想で、道教と結びついた。エのスーフイズムはイスラーム教の思想・運動。
- (h) ジュンガルは17～18世紀中頃に強勢を誇ったが、康熙帝の親征に敗れ、その後、乾隆帝によって滅ぼされた。

## II ローマ皇帝

問2 Bはアントニヌス＝ピウス帝、Cはディオクレティアヌス帝、Dはカラカラ帝で、B→D→Cの順番になる。

問4(b) ペテロの墓のある場所に建てられた大聖堂は、サン＝ピエトロ大聖堂である。プラマンテが設計にあたり、ミケランジェロらが建築に携わった。なお、この改築は教会による贖宥状(免罪符)の発行理由にもなった。

- (e) 12世紀頃の神聖ローマ皇帝は、イタリア政策とよばれるイタリア介入政策を行っていた。北イタリア諸都市はロンバルディア同盟を結んで、これに対抗しようとした。

## III 西洋近代の宗教と国家の関係

問(d) 1929年に、ローマ教皇庁とムッソリーニ政権が結んだラテラノ(ラテラン)条約では、イタリアがヴァチカン市国の独立を認めたことで、教会はムッソリーニ政権を承認した。

- (h) シェイェスが著した『第三身分とは何か』は特権身分を批判して、革命に大きな影響を与えた。アの『コモン＝センス』はトマス＝ペイン、ウの『人間不平等起源論』はルソー、エの『リヴァイアサン』はホッブズの著作。

## IV 第二次世界大戦後の中国の歴史

問2(a) ソ連と中ソ友好同盟相互援助条約を結んだことで、中国は社会主義圏に属することを明らかにした。

- (b) 「実権派」は、毛沢東が当時政権の中心にいた劉少奇や鄧小平らを批判するために使ったよび方。一方の「走資派」には「資本主義の道を歩む者」という意味がある。
- (f) 1978年以降、鄧小平の指導のもとで進められた経済改革は、改革・開放政策とよばれた。沿海部に設けられた対外経済開放の拠点は、「経済特区」という。

## 世界史〔前期B方式 1/31〕

## I 共和政ローマとヘレニズム世界の関係

- 問2 アレクサンドロス大王の死後、その領地は後継者（ディアドコイ）の争いを経て複数の国に分裂した。マケドニアに成立したアンティゴノス朝はそのうちの一つ。
- 問3 デロス同盟は、ペルシアの再度の侵攻を警戒して、アテネを盟主として結成された軍事同盟。この動きがアテネの急速な勢力の拡大につながり、スパルタを中心とするペロポネソス同盟と対立した。
- 問8 クリミア戦争は、ロシアがオスマン帝国内のギリシア正教徒の保護を理由に開戦した戦争で、クリミア半島が主戦場となった。1856年に結ばれたパリ条約では、敗れたロシアは黒海の中立化を受け入れた。

## II 中央アジアとその周辺の歴史

- 問5 トルコ系遊牧民のウズベク人が、16世紀にティムール朝を滅ぼしたあとに建国した3つのハン国は、ブハラ＝ハン国、ヒヴァ＝ハン国、コーカンド＝ハン国。
- 問8 中央アジアから西アジアに移動して成立したセルジューク朝は、アッバース朝カリフから、スンナ派の政治権力者であることを示すスルタンの称号を授かった。また、セルジューク朝のビザンツ帝国領への侵入は十字軍のきっかけとなった。
- 問9 モンゴル帝国領のうち、中央アジアを占めるのはチャガタイ＝ハン国。南ロシアにはキプチャク＝ハン国が、イラン・イラク方面にはイル＝ハン国が成立した。

## III フランスの王権の歴史

- 問3 イギリスの模範議会は、1295年にエドワード1世によって招集された。フランスの三部会の開催は1302年なので、模範議会の方が先に開催されている。
- 問5 百年戦争は1339～1453年。アのナスル朝グラナダ王国の滅亡は1492年。イのヤゲウォ朝リトアニア＝ポーランド王国の成立は1386年。ウの金印勅書の発布は1356年。ランカスター朝の成立は1399年。
- 問7 ルイ13世の宰相リシュリューは、王権の強化につとめ、対外的にはハプスブルク家の勢力拡大を抑えようとした。

## IV 中国の都市

- 問8 ダウ船を使って紅海・インド洋をわたったイスラーム商人たちは、イスラーム教の布教でも活躍した。①の三段櫂船は古代ギリシア、②のジャンク船は東南アジアや東アジア、④のガレオン船はヨーロッパ諸国の遠洋航海で使用された。
- 問12 臨時大総統の地位をゆずり受けた袁世凱は、北京で就任した。①は西安でおこった西安事件。②の中華ソヴィエト共和国臨時政府が成立したのは江西省の瑞金、③の中華民国の建国を宣言したのは南京。